

# 農林業専門職大学等キャンパス整備事業

1万円以上ご寄附いただいた方のお名前を専門職大学の校舎に掲示します。

## ●農林業を担う高度な人材の育成に向けて

山形県では、農林業の持続的な発展を担う高度な人材の育成が今後一層重要となることから、その機能を担う、農林業の専門職大学（新庄市に設置）について、令和5年4月の開学を目指し準備を進めています。

令和元年12月に策定した、専門職大学基本構想では、大学を設置する意義として、①本県発の東北、日本を牽引する農林業経営者（スーパートップランナー）の育成、②農林業の現場に貢献する研究、③農林業による「やまがた創生」「地方創生」の3点を掲げています。

教育目標として、①生産技術はもとより、経営やマーケティングの知見を持つなど、将来を見通した経営ができる人材の育成、②市場動向の分析、輸出等の新市場開拓、国際標準GAPの取得など、消費マーケットを見据えた人材の育成、③理論と現場での実践に基づき、AIやドローンなどの先端技術を取り入れながら、生産性・収益性の高い農林業を実践できる高度で先進的な生産技術を持つ人材の育成、④専門分野にとらわれない幅広い教養や柔軟な発想力を持つ、地域を牽引できる人材の育成の4点を掲げています。

なお、現在の農林大学校（新庄市）については、専門職大学の附属校とすることとし、一体的に整備することとしています。



（農林大学校の授業の様子）



## ●寄付の使い途について

本事業によりいただいた寄付金は、農林業専門職大学等のキャンパス整備に活用させていただき、農林業専門職大学等が、県内のみならず全国から多くの学生を集める魅力ある施設となるよう取り組んでまいります。

